

小田原市 ふるさと文化基金 事業活動レポート

2025

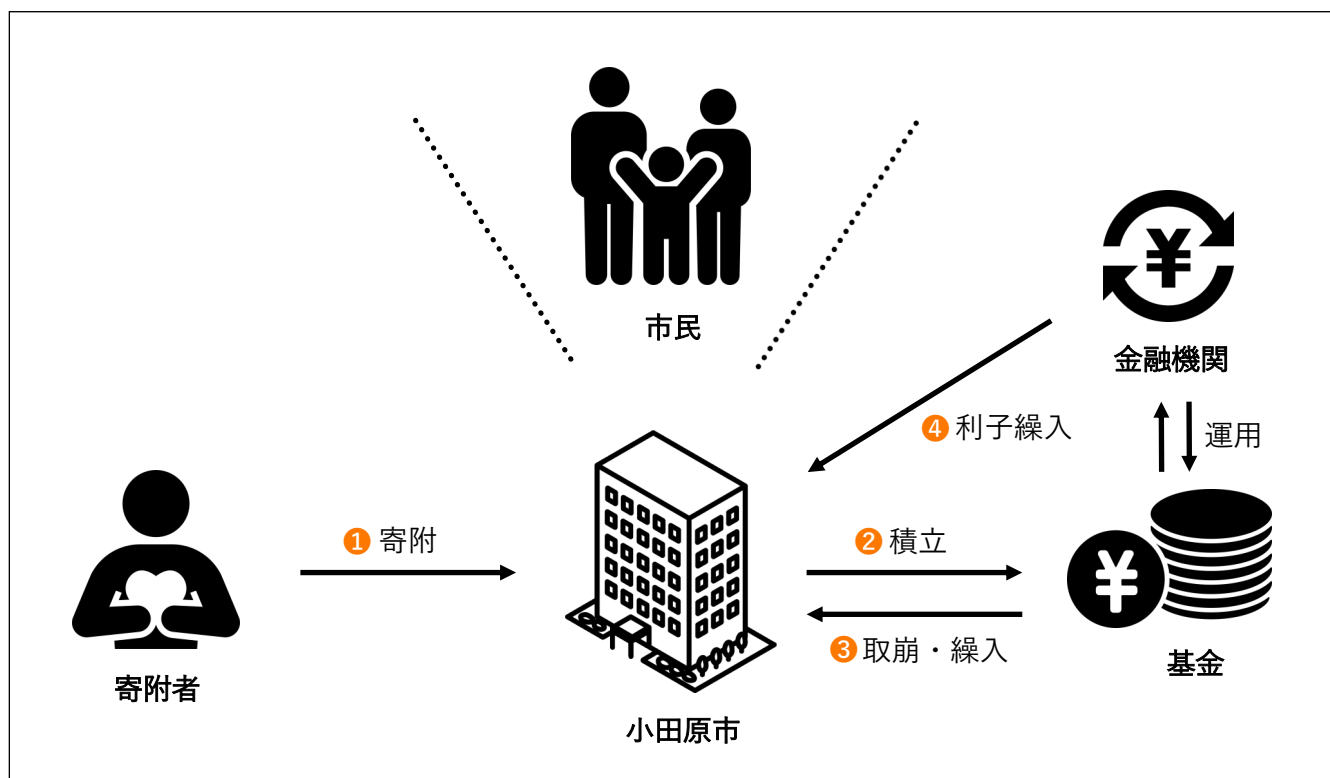
小田原市ふるさと文化基金に御寄附を賜りまして、誠にありがとうございました。

ふるさと文化基金は、郷土文化の継承と市民文化の振興を図るために設置されたものです。

皆さまからいただいた寄附金は、積立かつ一部運用をしながら、市と市民が一体となって推進する文化の振興に係る事業に使用しています。

このレポートでは、積立状況や基金を活用した事業をご紹介します。

ふるさと文化基金の仕組み



市でお預かりした寄附金（①）は、ふるさと文化基金として積み立てて（②）います。

事業を行うときは、前々年度にいただいた寄附金の半分を基金から市の予算に移したり（③）、運用で生じた利子を市の予算に移したり（④）して、使用しています。

なお、大規模な事業を行うときは、必要な額を市の予算に移すこともあります。

詳しくは▶



令和7年度にふるさと文化基金を使う事業

今年度の運用利子と令和5年度にいただいた寄附金を使って、以下の事業を行っています。

- ◆ おだわらカルチャーアワード2025
- ◆ 第78回小田原市美術展覧会
- ◆ 市内小・中学校でのアウトリーチ

- ◆ 市民ホール文化事業
- ◆ 小田原民俗芸能保存協会後継者育成発表会
- ◆ 三の丸ホール鑑賞事業

令和5～7年度寄附のご紹介（令和8年3月現在）

令和5年度

510,000円

菊地 貴子 様（5月17日）	30,000円
石川きよ美後援会（7月19日）	30,000円
小田原サマーフェスティバル実行委員会（8月18日）	100,000円
匿名（1月26日）	300,000円
小田原モラロジー事務所（3月29日）	50,000円

令和6年度

380,000円

石川きよ美後援会（8月29日）	30,000円
匿名（1月30日）	300,000円
小田原モラロジー事務所（3月24日）	50,000円

令和7年度

380,000円

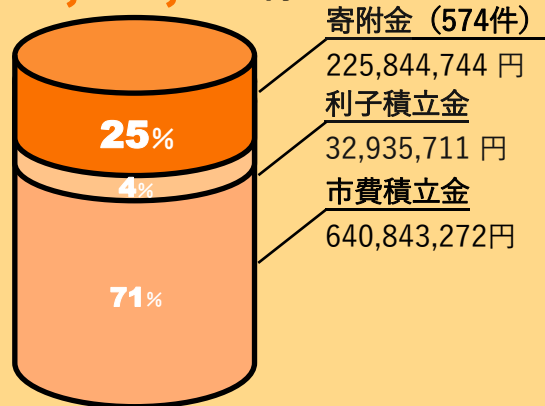
石川きよ美後援会（7月15日）	30,000円
匿名（1月26日）	300,000円
小田原モラロジー事務所（3月5日）	50,000円

温かいご支援に対し 深く御礼申し上げます

ふるさと文化基金の積立状況（令和8年3月現在）

今までの積立総額

899,623,727円



収入

皆さまのご協力により、今までの積立総額のうち、寄附金が約4分の1を占めています。

取崩総額

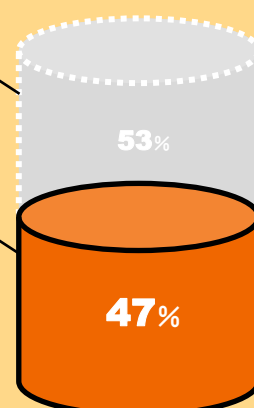
474,752,000円

積立残額

424,871,727円

支出

財源の安定性を確保するため、約半分の積立金を残しながら、事業に取り組んでいます。



寄附金控除を受けることができます

ふるさと文化基金への寄附は、税制上の所得控除・寄附金税額控除の対象となります。寄附金控除を受けるためには、原則として寄附をした翌年の3月15日までに税務署へ確定申告が必要です。詳しくは、お住まいの管轄税務署にお問合せください。

【小田原市にお住まいの方】 小田原税務署 0570-00-5901（ナビダイヤル）



令和6年度実施事業のご紹介

市民文化活動支援事業

おだわらカルチャーアワード2024

〔日付〕 令和7年3月22日(土)

〔場所〕 小田原三の丸ホール
大ホール

〔主催〕 文化政策課



◀詳しくは

おだわらカルチャーアワードは、小田原ならではの文化に関わる活動の発表の場・アピールの場であるとともに、交流の場として、より多くの人が小田原の文化に関わるきっかけとなることを目的として開催しています。

アクション奨励部門9件、チャレンジ応援部門5件、合計14件のご応募をいただき、令和7年3月22日(土)に、小田原三の丸ホール大ホールで2次選考会を行い、各賞が決定。同日、表彰式も実施しました。



第77回小田原市美術展覧会

〔期間〕 前期 令和6年5月29日(水)～6月2日(日)

後期 令和6年6月26日(水)～6月30日(日)

〔場所〕 小田原三の丸ホール

展示室、ギャラリー回廊1階・2階

〔主催〕 文化政策課



◀詳しくは

小田原市美術展覧会(通称「市展」)は、市民の美術作品を公募し、展示する美術展です。市民に作品発表の場と作品鑑賞の機会を提供し、本市の美術文化の振興を図るため、昭和23年から始まった展覧会で、昨年度で77回目を迎えました。

前期と後期に分けて開催し、一般作家の作品180点と、招待作家の作品70点を合わせた250点の力作を展示しました。



文化活動担い手育成事業

市内小・中学校でのアウトリーチ



詳しくは▶

〔期間〕 令和6年6月7日(金)～令和6年12月6日(金)

〔場所〕 小田原市立豊川小学校ほか

〔主催〕 文化政策課

文化の新たな担い手となる子どもたちの豊かな情操を育み、創造力や感性を刺激するとともに、子どもたちが質の高い芸術に触れ、その楽しさやおもしろさに気付く場を創出するため、市内の公立小・中学校と支援学校の23校に、音楽、伝統芸能、美術、ダンス等の芸術家を派遣し、鑑賞会やワークショップを開催しました。期間中に25回実施し、児童生徒や教員等4,860人が参加しました。

日付	学校名	ジャンル	アーティスト名	日付	学校名	ジャンル	アーティスト名
6/7(金)	豊川小学校	打楽器	TONES	11/12(火)	国府津小学校	和太鼓	打楽～DARAKU～
6/24(月)	足柄小学校	和太鼓	打楽～DARAKU～	11/13(水)	東富水小学校	器楽	SPICY4
7/11(木)	下府中小学校	打楽器	バケツドラマーMASA	11/14(木)	大窪小学校	打楽器	バケツドラマーMASA
9/10(火)	新玉小学校	楽曲制作	ONDO	11/18(月)	桜井小学校	器楽	SPICY4
10/29(火)	下曽我小学校	楽曲制作	ONDO	11/21(木)	小田原支援学校	和太鼓	打楽～DARAKU～
10/30(水)	国府津中学校	器楽	SPICY4	11/22(金)	矢作小学校	打楽器	TONES
10/31(木)	曾我小学校	和太鼓	打楽～DARAKU～	11/27(水)	前羽小学校	和太鼓	打楽～DARAKU～
11/1(金)	富水小学校	打楽器	バケツドラマーMASA	12/2(月)	酒匂小学校	打楽器	打楽～DARAKU～
11/5(火)	下中小学校	能楽	小田原こども能楽クラブ	12/3(火)	富士見小学校	打楽器	TONES
11/6(水)	芦子小学校	声楽	菊池慈生	12/5(木)	千代小学校	打楽器	バケツドラマーMASA
11/7(木)	町田小学校	打楽器	バケツドラマーMASA	12/6(金)	片浦小学校	造形	三ツ山一志
11/8(金)	早川小学校	打楽器	バケツドラマーMASA				



市民ホール文化事業

〔期間〕：令和6年3月24日(日)～令和7年3月30日(日)

〔場所〕：小田原三の丸ホール 大ホール
小ホール・ギャラリー回廊ほか

〔主催〕：市民ホール文化事業実行委員会

文化事業▼



小田原三の丸ホールは開館以来、文化・芸術の拠点としてその振興を図るべく、さまざまな文化事業を実施してきました。この期間中、オーケストラ演奏をはじめ、ジャズやスペインバレエの公演、夏休みのバックステージツアー、市民とプロのアーティストが協力して作品を制作する演劇事業など、新たな試みとなる事業や関連企画を実施しました。その結果、約5,000名を超える幅広い世代の方々にご参加・ご来場いただきました。



日付	事業名	アーティスト等名
3/24(日)、31日(日)、4/4(木)	三の丸ホール春の大ホール開放デー	
6/9(日)	[サマーコンサート プレ企画] 初夏のトロンボーン四重奏 コンサート	山口尚人、伊藤大智、中川亜美、鈴木崇弘
7/6(土)	新日本フィルハーモニー交響楽団 サマーコンサート in 小田原 (写真①)	藤岡幸夫、小林愛実、新日本フィルハーモニー交響楽団
7/9(火)	アントニオ・ナハロ舞踊団【小田原公演】	アントニオ・ナハロ舞踊団
7/11(木)	劇場留学～『モモ』と時間の旅～ おためしワークショップ	川口智子、木原浩太
7/25(木)～9/11(水)	小田原三の丸ホール開館三周年記念展 (1) HaRuNe小田原	文化事業のビジュアル制作を担当された作家
8/29(木)～9/23(月・祝)	小田原三の丸ホール開館三周年記念展 (2) 三の丸ホール	
8/17(土)～18(日)	三の丸ホールの夏休み バックステージツアー (写真②)	三の丸ホール スタッフ
8/25(日)	森山良子コンサートツアー～My Story～ 2024	森山良子 ほか
8/31(土)～9/1(日)	劇場留学～『モモ』と時間の旅～ 出演者オーディション	川口智子、木原浩太
9/14(土)	寺井尚子カルテット Special Jazz Live (写真③)	寺井尚子、北島直樹、仲石裕介、荒山 諒
1/5(日)	SMBC Presents 新日本フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会 ニューイヤー・コンサート2025	大井剛史、瀧本麻衣子、櫻井愛子、田添菜穂子 新日本フィルハーモニー交響楽団
1/26(日)	劇場留学～『モモ』と時間の旅～	川口智子、鈴木美咲
3/28(金)～30(日)	関連事業 川口智子とミヒヤエル・エンデ『モモ』を語ろう 劇場留学～『モモ』と時間の旅～ 「モモ」 (写真④)	公募出演者 26名、李 そじん、桒本幸良、木原浩太 川口智子、横原由祐 ほか

文化財保存修理等助成事業

小田原民俗芸能保存協会・令和6年度後継者育成発表会



相模里神楽垣澤社中

〔日付〕 令和6年11月3日(日)

〔場所〕 小田原三の丸ホール 大ホール

〔主催〕 小田原民俗芸能保存協会

小田原民俗芸能保存協会は、昭和48年の発足以来、後継者育成発表会を主催するなど民俗芸能の伝承と保存、普及啓発に力を尽くしています。令和6年度は、加盟8団体に招待団体「相模里神楽垣澤社中」を加えた後継者育成発表会を開催し、市内外から500人を超える来場者をお迎えしました。



小田原囃子多古保存会

今後とも小田原市の文化行政にご理解・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

発行元・問合せ先

小田原市 文化部 文化政策課 文化政策係 (小田原市役所 5 階 緑通路)

250-8555 小田原市荻窪300番地

0465-33-1707 cultural-policy@city.odawara.kanagawa.jp